

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサザンクロス		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 14日 ～ 2025年 1月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 14日 ～ 2025年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	2012年から事業所を開設。長年の経験と実績。	今までの支援の内容を当たり前とせず、振り返りを行ないより良い支援につなげる意識を、職員全員が持つ用いています。 利用者の気持ちに寄り添いながら、本人の自立につなげる支援に取り組んでいます。	研修への参加や資格取得など職員の知識やスキルの向上
2	プログラムの参加やデイルームで過ごし方を通じて、社会の集団の中で適した行動がとれるように支援しています。	プログラムの参加の仕方個々によって様々で、苦手な事でも少しずつ参加できるように工夫し、他の児童と関われる機会を設けています。	より楽しいプログラムの立案
3	公文療育を取り入れ、個別の学習にも取り組んでいます。	スモールステップで理解力、作業力、集中力の向上につなげています。	公文式の研修や、職員間での情報の共有

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	長年していることにより、プログラムが固定化しやすい	続けているプログラムに対してそれで良しとしているところがある。	利用者さんが楽しめるように、いろんな経験ができるように企画立案していく。
2	地域との交流や、保護者会などが少ない	保護者会も昨年は法人内事業所と合同で開くことができましたが、あまりできていない。	地域の催しに参加できるようにしていきたい。 また保護者会の回数をふやせるように改善が必要。
3	情報発信力が弱い	SNSでの発信の回数が少なく、宣伝できていない。	回数をふやし、お知らせしていく。